

第38回 香川の伝統的工芸品展

■期間：10月13日(木)～10月17日(月) 午前10時～午後7時(最終日午後5時終了)

■場所：高松三越 新館5階 催物会場(入場無料)

◎主催：香川県 ◎協賛：株式会社高松三越



香川の風土に育まれて受け継がれてきた「伝統的工芸品」。県では37品目を「香川県伝統的工芸品」に指定しており、今回はこのうち15品目の展示販売を行います。
この機会に、伝統工芸士の匠の技と伝統的工芸品の素晴らしさをぜひ実感してください！

香川漆器

香川県漆器工業協同組合

高松藩主の振興・保護により発展し、現在まで受け継がれた5つの技法は国の伝統的工芸品に指定されています。



讃岐桶樽



谷川 雅則

香川の桶樽は主に杉や榎(さわら)の木で作られ、現在も寿司桶・御櫃などが多くの人に愛用されています。



欄間彫刻

北山 静雄、長尾 武美

高松藩主を慕って来た飛騨木工職人により伝えられた讃岐の欄間彫刻は、木目を活かした細やかな細工が施されています。

組手障子



大井 淳一、森本 隆

組手(くで)とは、障子などの格子模様を手作業で組み上げていく技法のことです。釘を一本も使うことなく、木と木を隙間なく組み合わせていきます。

讃岐提灯

(有)三好商店

香川県独特の秘伝一本掛けの技で竹ひごを変幻自在に操り、提灯と提灯を組み合わせて製作します。弘法大師が、中国から四国八十八ヶ所の奉納提灯として伝承したとされています。



肥松木工品



(有)クラフト・アリオカ

肥松とは、樹齢数百年の老松の幹の中心部分を指し、木工品にすると、脂分のため光沢があり、光にかざすと赤く透けるのが特徴です。

高松嫁入人形



宮内張子

高松市には、婚礼の際に花嫁が近隣に人形を配る風習があり、練り物による人形が作られてきました。今でも高松の伝統的な郷土玩具として受け継がれています。

志度桐下駄

志度桐下駄製造組合

明治時代から作られ始め、現在では全国に誇る産地です。職人技による桐下駄は、木肌の温もりと絆を感じさせてくれます。



讃岐一刀彫

上野 勲

肥松や桶に、ノミの刃跡を活かして仕上げる讃岐一刀彫は、江戸時代、金刀比羅宮旭社の建立時に集まった宮大工により始まり、こんびら参りの土産品として広まりました。



※写真はすべてイメージです。

張子虎

田井民芸、三宅人形店

張子虎は、虎の武勇にちなんで子どもの健やかな成長を願って飾られてきました。手作業で作るため、完成品は全て違う表情です。



保多織

(株)岩部保多織本舗

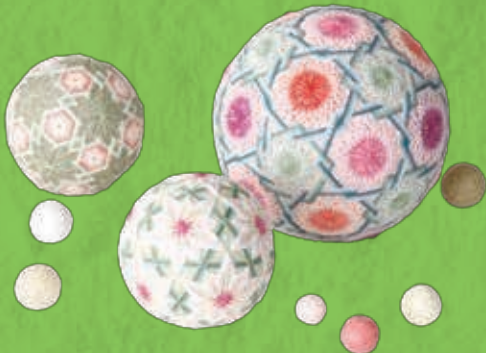
基盤の目のように織るため、独特の風合いがあり、保湿性・吸水性に富む織物です。丈夫で長く使え、「多年を保つ」ので、この名が付いたと言われています。

竹一刀彫

西村 文男

香川漆器の始祖である玉楮象谷が確立した「讃岐彫」が起源と言われ、細かな描写で彫り、色付け、漆を塗ることで、竹の持つ優しさと強さが活かされています。

讃岐かがり手まり



讃岐かがり手まり保存会

香川の手まりは、綿の糸を草木染めし、ひと針ひと針かがりながら、艶やかな幾何学模様を描き出します。



讃岐のり染

(有)大川原染色本舗

もち米で作られた糊を防染に使う江戸時代からの技法は今に受け継がれ、のれん、旗、獅子舞のゆたんや、暮らして使える雑貨なども作られています。



高松張子

臼井 融

張子の製法は、高松藩初代藩主が高松に入る際に伝えられたとされ、伝説にちなんで「奉公さん」は、ほのぼのとした表情で愛されています。

※写真はすべてイメージです。

当工芸品展は、(株)高松三越が遵守する「小売業の店舗における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」に従い実施します。ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にご協力をお願いします。

- マスク着用されていない方の入店はお控えいただく場合があります。
- 館内入口でサーモグラフィによる検温にご協力をお願いいたします。
(体温が37.5℃以上のお客さまは恐れ入りますが入店をご遠慮いただきます。)
- 入店時に消毒液での手指の消毒をお願いいたします。
- 咳やくしゃみをされる際は「咳エチケット」にご協力ください。
- お客さま同士の大声での会話、接触はお控えください。
- 感染拡大の状況により、中止となる場合もございます。あらかじめご了承ください。

厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールにご協力ください。



iPhoneの方は
こちらから



Androidの方は
こちらから



厚労省ウェブ
サイト

香川県の伝統的工芸品に関するお問い合わせは、香川県商工労働部経営支援課まで

〒760-8570 香川県高松市番町4丁目1番10号 TEL:087-832-3342 FAX:087-806-0211

E-mail:keiei@pref.kagawa.lg.jp 経営支援課ホームページ:http://www.pref.kagawa.lg.jp/keiei/